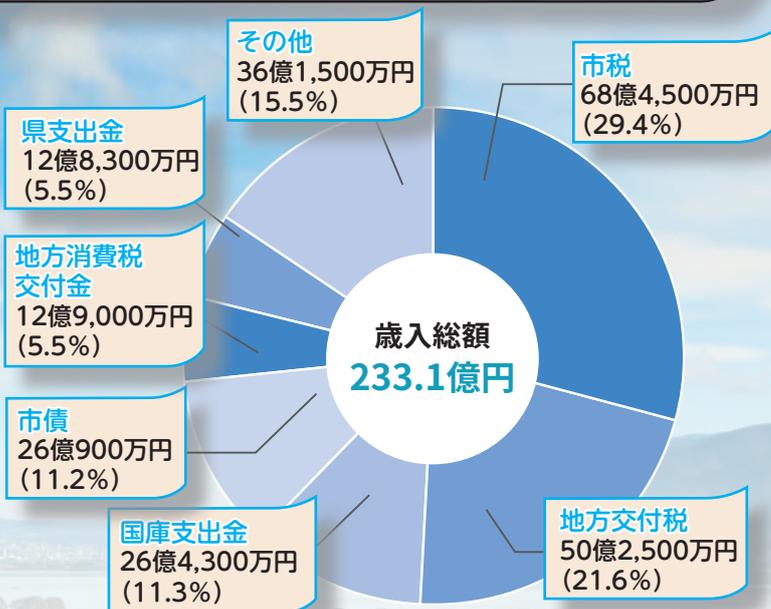


特集 | 令和7年度 岡谷市の予算と事業

令和7年度は「将来への礎 未来を育む 元気創生予算」

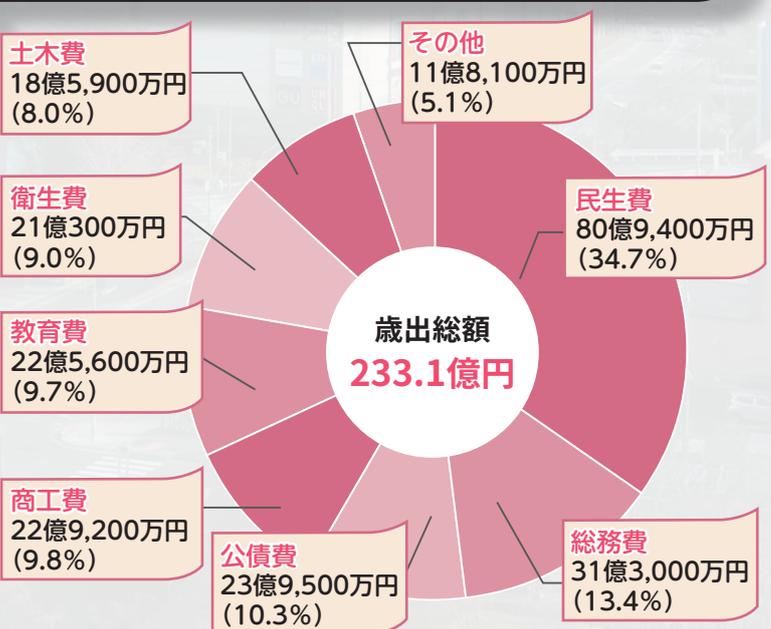
一般会計の歳入

市民のみなさんからの税金など、市に入るお金の内訳



一般会計の歳出

市が行う行政サービスなど、出ていくお金の内訳



令和7年度は、「第5次岡谷市総合計画後期基本計画」によるまちづくりの2年目として、これまでの取組を継続しつつ必要な改革を実行し、将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、本市のさらなる成長と飛躍のための基盤を築いていく年となります。

こうしたことから、重点施策として、第5次岡谷市総合計画後期基本計画の重点プロジェクトである「子育てしやすい環境の実現」、「安全・安心の伸展」、「未来に向けた産業の充実」、「魅力発信と賑わいの創出」を掲げ、各種事業を展開してまいります。次ページから主な事業を解説していきます。

令和7年度 岡谷市 一般会計・特別会計・企業会計予算額一覧表

一般会計	233億1,000万円
特別会計	55億7,610万円
国民健康保険事業	41億8,040万円
地域開発事業	2億3,050万円
分収造林事業	2,590万円
霊園事業	2,320万円
温泉事業	2,200万円
後期高齢者医療事業	10億9,410万円
湊財産区一般会計	180万円
企業会計	136億1,832万2千円
水道事業	14億2,527万3千円
下水道事業	29億3,376万9千円
病院事業	92億5,928万円
合計	425億622万2千円



予算、施策についての詳細は、「令和7年度わかりやすい予算説明書」をご覧ください。市のホームページよりダウンロードできます。



市ホームページはこちら

重点施策 1 子育てしやすい環境の実現

～とも育ちを実践し、輝く子どもをみんなで育てる～

〈令和7年度に取り組む主な事業〉

新：新規事業 拡：拡充事業

誰もが希望するタイミングで結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚・妊娠・出産・子育て・教育の希望を叶える施策を展開するほか、世代間のつながりを育て、市民みんなが育つことができる「とも育ち」を実践します。



新

1か月児健康診査事業

1か月児の健康診査に要する費用を助成することにより、疾病などの早期発見と進行の未然防止を図ります。

拡

産後ケア事業

産後間もない母子等が医療機関等で宿泊又は日帰り、自宅への訪問によるケアを受けた際の助成を拡充し、母子等とその家族が健やかに育児できる環境づくりを支援します。

拡

学校給食費保護者負担軽減事業

学校給食無償化に向けた段階的支援策として、給食費の約2割分を公費負担し、給食の質と量を維持するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。



新

子育てファミリー訪問支援事業

家事・育児等に不安や負担を抱える子育て家庭等を訪問支援員が訪問し、不安等への傾聴、家事・育児等の支援を行います。また、保護者の疾病や経済的な理由等により養育が一時的に困難になった児童を施設等に短期間預かるほか、新たに、保護者が仕事等により平日の夜間や休日に不在の場合の一時的な預かりにも支援を広げます。



拡

子育て支援ショートステイ等事業

新

教育DX推進(GIGA端末第2期整備)事業

GIGA端末第2期整備として、児童生徒1人1台端末及び指導者用端末の更新を行い、学校教育におけるICT活用を推進します。



新

おかやのまちじゅう学園化推進事業

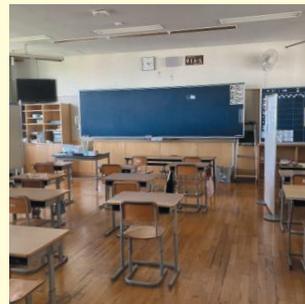
長野県教育委員会から派遣される加配教員とともに、市内小中学校の学校群化、おかや絹結プログラムの充実・実践など、市内全域への小中一貫教育の基盤づくりを進めます。



新

校内教育支援センター設置事業

長地小学校及び市内4中学校に校内教育支援センターを設置するとともに支援員を配置し、不登校傾向のある児童生徒の学習支援等を行うことで、不登校児童生徒等の支援を強化します。



川岸学園整備事業

川岸小学校と岡谷西部中学校を一体とする義務教育学校と公立幼保連携型認定こども園の整備に向け、仮設校舎の建築や校舎解体等を実施するほか、設立準備委員会等を開催します。



安全・安心の伸展

重点施策

2

～健康で生きがいをもって過ごせる安全なまちをつくる～

新：新規事業 拡：拡充事業

誰もがいつまでも住み慣れた地域で、健康で生きがいを持って暮らし続けることができるまちづくりに取り組むとともに、自然災害から市民の生命・財産を守り、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を進めます。



新

おかやヘルスサポート事業

岡谷市民病院と連携し、市民ニーズに合ったテーマの健康づくり講演会を開催することで、市民一人ひとりのヘルスリテラシーの向上をめざします。



新

長野県衛星系防災行政無線設備更新事業

長野県衛星系防災行政無線の第2世代システムから第3世代システムへの移行にあわせて、各機器を更新します。



新

マイボトル持ってeco(いこう)推進事業

岡谷市役所、岡谷図書館、岡谷観光案内所、岡谷蚕糸博物館にマイボトル専用の給水スタンドを設置し、プラスチックごみと二酸化炭素の排出抑制を図ります。



新

デコツーリズムin 諏訪湖事業

市民や観光客の脱炭素移動や環境イベントの参加などに対して、協賛事業者が提供する特典と交換できるポイントを付与することで、地球温暖化に対する意識の醸成を図ります。



新

消防団員準中型自動車免許取得事業

消防車両の運転に必要な準中型自動車免許の取得に要する経費の一部を支援することで、消防団員の確保と地域防災力の強化を図ります。



新

高齢者のための補聴器購入助成事業

非課税世帯に属する65歳以上の市民を対象として、加齢による中等度の難聴高齢者の補聴器購入費用の一部を助成することで、聞こえにくさによる生活の質の低下を防ぎます。

新

带状疱疹予防接種事業

対象となる高齢者等が行う带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成することで、带状疱疹の発症及び後遺症の予防を図ります。

拡

住宅防災・減災事業

住宅の耐震診断及び耐震改修等に要する経費の補助限度額を拡大することで、住宅の耐震化をより一層促進します。



重点施策 3 未来に向けた産業の充実

～生産性を向上させ、安定した雇用を創出する～

新：新規事業 拡：拡充事業

既存産業の活性化や生産性向上に取り組むほか、企業誘致、新規創業支援により、しごとをつくり、安心して働くことができるよう雇用の創出を図ります。また、担い手の確保、事業承継支援により、先人が築き上げてきた産業の財産を次世代へと引き継ぎます。



新技術・新製品等 ものづくりチャレンジ 企業応援事業

市内企業が行う新技術・新製品開発等に要する経費の一部を助成するほか、脱炭素に向けた取組を促進することで、企業の競争力強化やグリーン成長分野への参入を支援します。



カーボンマネジメント 支援事業補助金

市内製造業が取り組む温室効果ガスの排出量の把握及び管理、排出量削減に資する設備投資に必要な経費の一部について支援し、地球温暖化対策を促進します。



新

子ども創業マインド 育成事業

小中学生を対象に創業者による講演会やアイデア発想のワークショップを実施することで、未来予測の困難な社会環境に柔軟に対応する人材や将来の創業者の創出を図ります。



商業等振興補助金

店舗の改修経費や家賃等の一部を助成することで、長期的に商業活動を展開する店舗を増やすとともに、回遊性のある商業地の形成を図ります。



新

中央町駐車場 改修工事

平成9年に竣工した中央町駐車場の耐火被覆材の吹き替えと防鳥ネットの張り付けを行い、施設の安全性の向上を図ります。

新

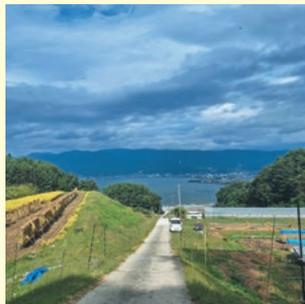
イルフプラザ館内空調 設備改修工事負担金

平成9年に竣工したイルフプラザの館内空調設備の更新を行うことで、施設の利便性の向上とランニングコストの低減を図ります。

新

新規就農者育成 総合対策事業補助金

次世代を担う農業者となることをめざす方に対し、経営開始時の早期の経営確立を支援する資金を交付することで、40代以下の農業従事者の拡大を図ります。



新

若者チャレンジものづくり 開発推進事業

大学生と地元高校生が市内企業と協働し、ふるさと納税返礼品の開発等を行うことで、企業の魅力や可能性を探るとともに、高校生の市内企業就職やUターン就職を促進します。



新

企業リクルート 活動支援事業

採用コンサルティング企業との連携により、効果的な採用活動の実施に向けた情報提供や相談を行うことで、市内企業の人手不足の解消を図ります。



魅力発信と賑わいの創出

重点施策

4

～選ばれるまちを実現し、まちの活性化を生み出す～

新：新規事業 拡：拡充事業

本市ならではの「自然資産」や「ものづくり資産」などの地域資源の再発掘と、魅力と賑わいにあふれ、多くの人から選ばれ住み続けたいと思われる地域づくりを進めるとともに、効果的な情報発信により本市の認知度を高め、関係交流人口の増加と移住・定住を促進します。



新

岡谷駅周辺整備事業

ラオカヤの令和8年度の解体着手及び整備検討に向けて、市民を交えたワークショップの実施、「岡谷駅周辺まちの将来ビジョン」の策定、官民連携体制の構築を進めます。



新

若者・よそ者視点から岡谷の魅力を見学生フィールドワーク事業

県外の大学生等が市内でフィールドワークを行う際に要する交通費及び宿泊費の一部を支援することで、地域課題の研究や魅力の深掘りを促進し、地域ブランディングに繋がります。



都市公園施設長寿命化推進事業

間下堤公園、湖畔公園及び出早公園の遊具を更新するほか、岡谷湖畔公園イベントスカイスポーツゾーンにバイオマストイレを設置するなど、安全性及び利便性の向上を図ります。



旧岡谷市役所庁舎保全事業

市民参加型ワークショップによる修繕活動や有識者による保存活用方針の検討を行うほか、建物の魅力を広く発信するため、デジタルコンテンツの制作に着手します。



拡

就業・創業移住支援事業

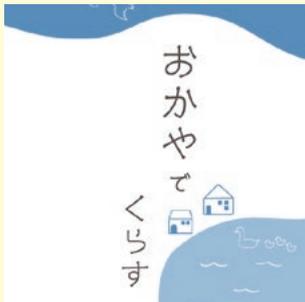
東京圏、愛知県、大阪府から移住し、就労等の条件を満たした方に対し、予算の範囲内で「移住支援金」を支給することで、移住定住を促進し、社会動態の増を図ります。



拡

就職・移住学生支援事業

東京圏から移住し、就労等の条件を満たした大学生等に対し、就職活動に要する交通費及び移転費の一部を支援することで、U/Iターンを促進します。



若者移住者住まいの支援事業

市外から移住し、かつ住宅を取得した方に対し、最大100万円を補助するほか、定住する意思のある若者に対し、家賃の一部を助成することで、移住・定住を促進します。



拡

移住定住促進事業(地域おこし協力隊)

地域おこし協力隊とともにSNSによる情報発信、移住イベントへの参加、大学生との交流等を通じて、本市の知名度の向上、関係交流人口の創出、移住定住の促進を図ります。



令和7年4月1日から組織体制が変わります！

令和7年度は、「第5次岡谷市総合計画後期基本計画」に掲げる施策を着実に推進し、まちのさらなる成長と飛躍に向けた基盤の構築により、未来につながるまちづくりをめざします。

●DX推進に向けた組織体制の強化 企画政策部

今後の自治体DXをより効果的かつ効率的に推進するため、企画課の改編により、新たにDXに特化した組織を新設します。
デジタル技術の活用により、市民サービスの向上と業務効率化を図ります。

新設 DX推進室 DX推進担当 / 窓口：庁舎5階

●市街地整備と賑わい創出に向けた組織体制の構築 建設水道部

未来を見据えたまちづくりに向けて、岡谷駅周辺をはじめとする地域資源をいかしたまちづくり整備と、諏訪湖周の環境整備を好機とする賑わい創出を推進するため、建設水道部の改編により新たな組織体制の構築を図ります。

新設 まちづくり整備課 都市整備担当・公園緑化担当 / 窓口：庁舎3階

※湖畔公園等の予約に関することは、土木課から、まちづくり整備課に担当が変わります。

●国民スポーツ大会等の運営にかかる組織体制の改編 教育部

令和10年に長野県で行われる国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会の開催にあたり、各種競技の大会運営等に対応するための体制を整備します。

新設 国スポ・全障スポ推進室 国スポ・全障スポ推進担当 / 窓口：市民総合体育館内

岡谷会場種目：アイスホッケー / 卓球 / トライアスロン(2市1町) / 綱引(公開競技)